

土村博次 ひらたけ 哲學者。大正八年十月二十八日山梨縣生れ（一九一九）。
昭和十九年東京帝國大學工學部哲學科卒。總理府官房審議官室研究員、
順天堂大學助教歴任。

譯著書、ハツテインゲベルク著「リルケとの愛の思ひ出」（富士川英
郎共譯、昭和二十八年五月十五日新潮社）、「マルビルと詩集・一」
（△著・マルビルと會編著、昭和二十九年六月二十日書肆土リイカ
「マルビルと叢書」）、『哲學事典』（△著・串田孫一編、昭和二十
年一月十日河出書房「河出文庫」）、ルウ・サロメ著「リルケ」（富
士川英郎共訳、昭和二十四年七月十日彌生書房「彌生選書」）等。